

Håfa Adai



グアム日本人学校（全日制）学校だより

平成29（2017）年8月31日

校長 福澤 諭

校内作品展

（8/22～25 会議室）

夏休み中に取り組んだ作品を一同に集め、校内作品展が行われました。

今年も、発想の豊かな作品、身近な物を上手に利用した作品、修学旅行にむけて調べたことをまとめた作品、実際にその場に行ったりやったりした体験をまとめた作品、触って遊べる作品等々、感心させられる作品で一杯でした。

保護者の皆様にもたくさん参観していただきました。「みんなすごいですね!!」「アイデアが素晴らしい。」「これからも続けて欲しい。」等々、アンケートに感想もいただきました。

《賞に輝いた4名の作品を紹介します。》

【社会科部門】 小学部4年 仲里洋哉さん 『グアムと沖縄について』

*自分の住んでいた沖縄と今生活しているグアムを比較し、島の位置や大きさ、気候などをまとめました。また、「グアムすごろく」も作ってくれました。自分の生まれ育った土地や生活している土地について知り、愛着をもって生活できることは素晴らしいと思います。

【理科・数学部門】 中学部1年 永橋理郎さん 『確率が作り出すパスカル三角形』

*「この理論が本当なのだろうか？」と疑問を持ち、実際に作成した実験器具を使って実験をしました。一度だけではなく、二度行いデータを取って分かりやすくまとめ、考察まで書けています。

「やってみなけりゃ分からない」もし、理論通りにいかなければ違うのはなぜか。時間をかけ、じっくり・丁寧に取り組む姿勢も感じられました。

【図工・美術部門】 小学部2年 ウォーレス ブレットさん 『水のじゅんかん』

*丸い形に切った黄色い色画用紙を何枚にも重ねて作った太陽や、紙をくしゃくしゃにし波の感じを表現したり、何色も絵の具を使って海の色を表現したりしていたところなど、様々なところに工夫があり見てとても楽しくなる作品です。特に「グアムに雨が降る時間がいっぱいだから」という自分の身の回りの出来事がきっかけでこの作品を作ったことに、すごく感動しました。

【総合部門】 中学部3年 清水士穂さん 『レタスとてんぷらあ』

*実際に体験して作った食品サンプルのレタス・天ぷら(えび・かぼちゃ・なす)。その作り方を紹介し、展示の仕方や盛りつけも見事で食べたくなくなってしまった作品でした。

今年、修学旅行で行く6年生と中学2年生は、食品サンプルづくりの体験を行う計画です。この素敵な作品を見て、イメージづくりができたのではないのでしょうか？

※ 子ども達が生活の中で様々な事に疑問を持ち、自分なりに問題を解決していく力をつけていけるよう、日々の授業の中でも取り組んでまいります。

【編入生】 8月29日（火）、2名の編入があり朝歓迎式を行いました。

小学部4年 井上 倫太郎さん・小学部6年 井上 愛梨さんです。よろしくお願いいたします。